

15	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	17106002	メカノケミカル酸化動力学に基づく応力腐食割れの物理化学的機序の解明	庄子 哲雄(東北大学・大学院工学研究科・教授)	A
<p>(意見等)</p> <p>応力腐食割れ (SCC) という工業上きわめて重要な問題に対して、応力腐食割れき裂進展のき裂先端部における酸化現象の究明と、耐性効果のある添加物を特定し、問題解決を図ろうとしている点は高く評価される。研究は当初の予定に従って、概ね順調に進展していると判断するが、最終目的である応力腐食割れの物理化学的なメカニズムの解明と、応力腐食割れの成長を抑制する材料の開発に対して、より一層の努力を払って欲しい。</p>				
16	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	17106003	都市スケール移流拡散現象の素過程抽出と次世代乱流モデルの構築	長野 靖尚(名古屋工業大学・工学研究科・教授(名誉理事))	A
<p>(意見等)</p> <p>1. 現段階での評価は上記の通りである。</p> <p>2. 残期間の研究実施に際しては、下記に留意されたい。</p> <p>1) 実験データの集積による数値予測との整合性の検討</p> <p>2) 都市規模の乱流と本研究で取り扱われているミクロスケールとの関連性の検証</p> <p>3) 気象庁、(独)環境研究所との研究上の連携</p>				